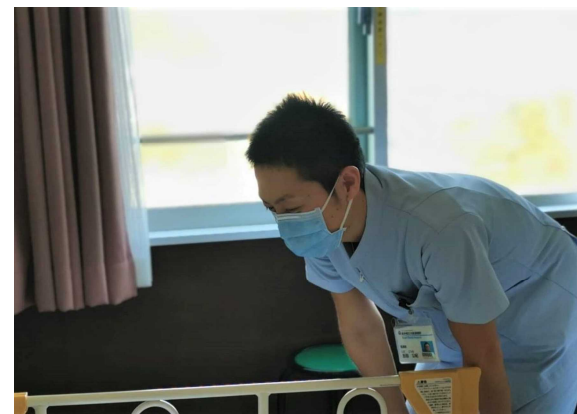


認知症看護認定看護師

大船渡病院 5西病棟 看護師

志田 公紀 さん

Q 資格取得のきっかけを教えてください

急性期一般病棟、精神科病棟を経験してきましたが、どの病棟でも多くの認知症患者が急激な環境の変化に適応できず混乱し、医療者も対応に苦慮していました。認知症患者への身体拘束により、患者と家族の希望に添えない結果となった苦い経験もあります。認知症患者と家族がその人たちに豊かな生活を過ごせるケアや環境を提供したいと思い、志望しました。

Q 取得までの流れはどうか

出願要件を満たす部署で実務を重ねながら、認知症にかかわる学会の資格取得をするなど自己研鑽に努めました。医療局の認定看護師教育課程派遣で内定をいただき、希望する教育機関に合格。約7か月間の研修を修了後、認定審査に挑みました。

Q 研修中の様子を教えてください

20代～定年間近の様々な年代の方たちと、困難事例、課題、ケアについて率直に話せることがとても楽しかったです。レポートや実習など大変なことも多々ありましたが、仲間たちと乗り越えてきたことも良い思い出になりました。

Q 資格取得後の院内での活動を教えてください

病棟に所属し、病棟業務をしながら2.5日/週を認知症ケアにかかわる業務に携わっています。認知症ケア委員会の開催、認知症ケアチームでのラウンド・カンファレンス、研修会や勉強会の実施などを行っています。認知症や身体拘束にかかわるデータの収集、分析を行い、活動の方向性の提示なども行っています。

Q 一日のスケジュールを教えてください

専任業務の日は、各患者さんを訪問し、認知機能や精神症状、困っていることや提供してもらいたいケアなどを確認しています。その後、認知症ケアチームでラウンドし、病棟看護師とカンファレンス後に個性のあるケアが提供できるようにしています。活動に対して周囲の理解が得られやすいように、データ収集、分析、結果の提示も行っています。

Q これから資格取得を目指す方へのアドバイスをお願いします

委員会等での仲間づくりを強く推奨します。活動するうえで間違いなく大きな力になります。研修会や学会へ積極的に参加してください。自己研鑽だけではなく、所属機関や医療局、教育機関の選考に役立つと思います。

Q 最後に一言お願いします

同じ志をもつ仲間と数か月間ともに学べることは大変貴重な経験、財産となります。不安もあるかと思いますが、勇気を出して認定看護師を目指してみませんか。一緒に頑張りましょう！

